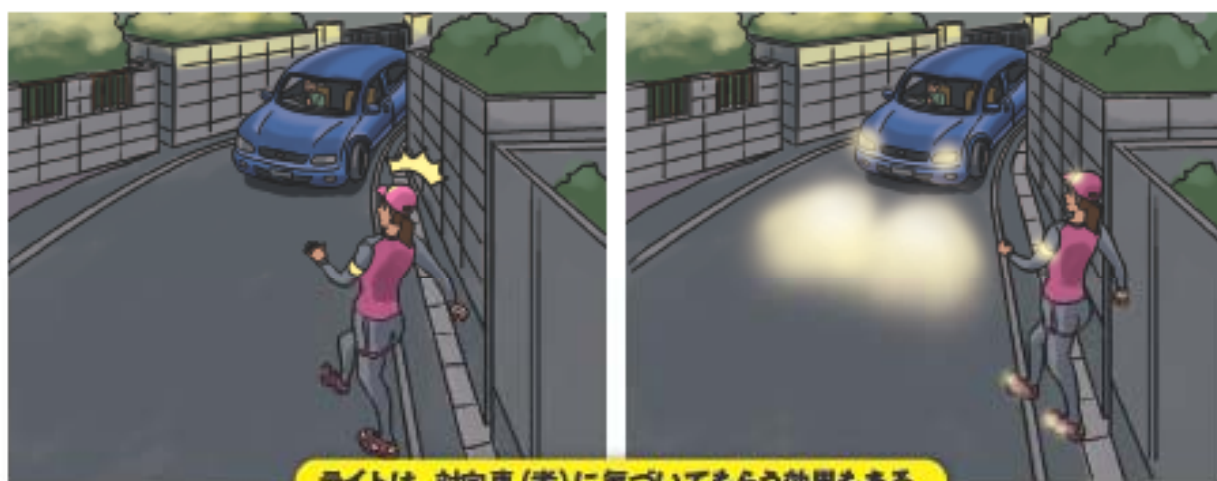


## いつ、どのように？ ライトを味方に交通安全

夕暮れ時は一日のうちでもっとも周囲が見えにくくなるといわれ、交通事故が多発する時間帯。早めのライト点灯と的確な照射位置で、安全な走行を。歩行者はリフレクター（反射材）で身を守りましょう。

- ① 自動車（四輪車）の前照灯は日没時刻の1時間前を目安に点灯。歩行者や自転車利用者、他のドライバーに注意喚起を。



ライトは、対向車（者）に気づいてもらう効果もある。

日没時刻の約1時間前を目安に点灯する。雨天は早めに。



- ② 夜間の運転は、ハイビーム・ロービームのライト切り替えを積極的に。



ハイビーム照射範囲：前方約100メートル



ロービーム照射範囲：前方約40メートル

- ③ 明るく目立つ色の服装をして、輝くりフレクター（反射材）を有効活用し、ドライバーに自分の存在を知らせる。

